

防犯専門官

山田 やまだ英明 ひであき

暖かくなり服装も戸締りも開放的になる季節になりました。統計でみると性犯罪はこの季節に増加していますので注意してください。

最近の犯行手口として

- ベランダ窓や玄関などの鍵が掛かっていない場所から侵入し、就寝中を襲う。
- 帰宅中をつけて行き、人のいない暗い場所で襲う。
- 後方からいきなり「口をふさぐ」、「抱きつく」などして、人のいない場所に連れ込む。
- 自宅玄関の鍵を開けた瞬間、室内へ押し込む。
- マンションのオートロックが開いているときに、住民を装ってエントランス内に侵入し、エレベーター内、非常階段など死角となる場所に連れ込む。
- 携帯電話でながら歩行する

など、周囲に関心を示さない人を狙う。ましよう。

注意すること

1 帰宅時には

● 一人で帰宅する際には、時折周囲を見回すなど、警戒していることをアピールし、深夜であれば家族に迎えに来てもらいましょう。また、タクシー利用の際は玄関口まで乗り付けましょう。

● 夜間、コンビニなどに立ち寄った時には、犯人が観察していることが多いので、帰宅の際には周囲を警戒しましょう。

このようにいつ犯人に目をつけられるかわからないという意識をもって行動しましょう。

2 エレベーターでは

● 知らない人がドアの閉まる直前に乗り込んで来たときには用心しましょう。

● 知らない人と二人つきりになつたら、背中を見せず、すぐに非常ボタンを押せる位置に立ち、最寄りの階で一度降りましょう。

エレベーターは密室になるということを忘れないようにし

3 自宅の戸締り

● 高層階に住んでいても、ベランダからの侵入に注意し、窓には必ず鍵を掛けましょう。

● ドアや窓にはワンドアソーロックを心掛けましょう。犯人は無施錠のところから侵入してきます。戸締まりに気をつけましょう。

4 一人暮らしと気付かれない工夫

● 表札や郵便受けは名字だけにしましょう。

● ベランダに干す洗濯物に気を配りましょう。

● 部屋には遮光カーテンを取り付けるなど、外から見えないようにしましょう。

5 日常生活では

● 防犯ブザーなどの防犯グッズを身に付けましょう。

● 見知らぬ来訪者には、ドアチェーンを掛けたままで対応し、宅配業者なども安易にドアを開けず身分確認を行いましょう。

犯人が最も恐れるのは、住民の視線です。

犯人は、死角や暗がりや潜むなど、自分の存在を消すかのように行動します。もし、犯人が身を潜める場所がなかったら、多くの犯罪は未然に防げます。

そのためには、例えば「夜間は玄関の門灯をつける」、「地域でのあいさつ・声かけを行う」、「道路などでの違法駐車はしない」などの対策が有効となります。

大切なのは、地域住民が一致団結して、「犯罪は許さない」、「自分たちのまちは自分たちで守る」という姿勢を犯人に見せることです。



筑紫野警察署からのお知らせ

二セ電話詐欺に注意!!

還付金詐欺では…

- 役所、銀行員を名乗る。
- 「保険料、医療費の払戻しがある。」
- 期限の指定「今日まで」「期限が過ぎている。」
- 取引銀行や残高を確認させる。
- 携帯電話の番号を聞かす。
- おびき出す。人のいないATMへ誘導する。
- ATMを複数回操作させる。



急いで!
急いで!



その電話の相手は本当に『役所・銀行員』ですか?
もう一度あなたの方から『役所・銀行員』に電話をかけて確かめて下さい。

**電話で「お金」は、すべて詐欺!
すぐに相談・110番!**

